

第1回9月 高校レベル記述模試(高2)(2021年9月26日実施)

採点基準 英語

3

3B 3点×5=15点

設問 次の日本語に合う英文になるよう、空所に適する語を書け。1つの空所には英語1語が入る。

(1) 昨夜誰がここに来たのかは分からない。

There is () () () came here last night.

(2) テレビを消してもいいですか? 仕事に集中できません。

Would you mind () () () the TV? I can't concentrate on my work.

(3) 宝くじが当たった! まるで夢の中にいるようだ。

I won a lottery! I feel as () () () in a dream.

(4) スティーブが中国に行ってしまったので、私はとても驚きました。

I was very surprised that Steve () () () China.

(5) ケンは五年間フランスに住んでいたため、フランス語が堪能です。

Because Ken lived in France for five years, he has a () () () French.

【基準】

各完答 スペルミス・語形ミスは1箇所でもあれば不可(各-3点)。

(1)	no	telling / knowing	who
(2)	me / my	turning / switching	off
(3)	if / though	I	were / was
(4)	had	gone	to
	had	left	for
(5)	good	command	of

3C 20点

【問題】

Write your answer in English to the following question in 70 to 90 words. Do you agree with the idea that Japan should accept more immigrants? Give two reasons why you agree or disagree with it.

【解答例】

I think Japan should accept more immigrants for the following two reasons.

First, there is growing concern in Japan over the aging society. Immigrants will make up for workforce shortages and have a positive impact on the economy.

Second, they will help Japanese people to understand foreign cultures. That will be helpful in the advancement of Japan's market overseas and will support its growth in the future.

Therefore, it is important for Japan to absorb more immigrants. (78 words)

【基準】

① 語数

制限語数 (70~90) 違反は0点。

② 内容

以下(1)(2)に沿って採点する。

(1) Do you agree with the idea that Japan should accept more immigrants? という問いに答えているか。

・問いに文全体を通して答えていない場合-6点。

(2) two reasons why you agree or disagree with it を説明できているか。

・①の意見に対しての理由が一つしか挙げられていなければ-7点。全くあげられていなければ-14点。

・以下の場合、1箇所につき1点減点。減点の上限は理由一つにつき5点。(最大-5点×2=-10点の減点)。

* 理由が論理的におかしい、または不明瞭な場合。

* 明らかに常識に反する、または根拠に乏しいと採点者が判断する場合。

* 文と文が明らかに論理的につながっていないと採点者が判断する場合。

③ 構成

主張—理由・根拠—(結論) という構成になっているか。(減点の上限は6点)

・Do you agree with the idea that Japan should accept more immigrants?という問いに対しての答えが冒頭に
来ていなければ-3点。

④ 表現

以下(1)(2)に沿って採点する。

(1) 語・句レベルでの文法・語法の誤り：1箇所につき1点減点

(2) 構文レベルでの誤り：1箇所につき2点減点

4

(2) (5点×2)

【設問】下線部(a) two approaches ほどのような手法か、それぞれ 40 字以内の日本語で説明せよ。句読点も字数に含める。

【下線部(a)および解答参考箇所】

There are (a) two approaches scientists use when studying boredom. The first focuses on different human personality types, trying to identify those who get bored more easily. It has been found that boredom generally lessens with age, although no studies have yet followed the same people throughout their whole lives. The second approach looks at boredom in a particular situation. To see when and how often people get bored, scientists ask people to do a monotonous task such as counting for a long time.

【解答例】

- ・人間の様々な性格の種類に着目し、より退屈しやすい人を特定しようとする方法。(37 字)
- ・単調な作業を長時間させることで、いつどのくらいの頻度で退屈するかを見る方法。(38 字)

【基準】

- ・句読点を含めて字数制限(40 字)を守っていないものは 0 点。
- ・語彙の誤訳は原則一律 1 点減点。

・1 つ目 5 点

区分	配点	備考
a	2 点	・ different を human にかけた訳（「異なる人間が持つ人間性」など）は-1
b	3 点	・ 比較級 more の訳出がなされていないものは-1 ・ those を「人々」以外で訳しているまたはそう受け取れる訳は-2 ・ who 節が those を修飾していないものは-1

・2 つ目 5 点

区分	配点	備考
c	2 点	・ To see を副詞的に訳していないものは-2 ・ when and how often... を see の目的語としていないものは-2 ・ 「いつ」「どのくらいの頻度で」の片方がないものは-1 ・ how often を「しばしば、どのように」と訳したものは-2
D	3 点	・ 「長時間」がない場合は-1

5

(2) (5点)

【設問】 下線部(a)について、筆者はなぜ冒頭の質問をこのように考えているのか。65字以内の日本語で述べよ。句読点も字数に含める。

【設問箇所】

That's one of those (a) 'it all depends' questions「この問いは(a) 「一概には言えない」問いの一つだ」

【解答の根拠となる文】

how you answer it depends on what we call a language, and deciding what is and what isn't a language is not as easy as you'd think.

「問いにどう答えるかは何を言語と定義するかによって変わり、また、何が言語であり、何がそうでないかを決めるのは思うほど簡単ではない。」

【解答例】

言語の数がいくつかというのは、何を言語と呼ぶかにより、また、何が言語であり、何がそうでないかを決めるのは思うほど簡単ではないから。(65字)

【基準】

- ・65字を1字でも超えたものは得点を与えない (-5点)
- ・解答の語尾は「～から」や「～ため」など理由を表すものでない場合は減点 (-1)
- ・語彙の誤訳は原則一律1点減点。

区分		配点	備考
①	how you answer it 問い [質問] にどう答える [返事する] かは	1点	
②	depends on what we call a language 何を言語と定義する [呼ぶ/名付ける/称する] によって [応じて] 変わり	1点	
③	and deciding what is and what isn't a language また、何が言語であり、何がそうでないかを決めるのは	2点	・deciding ~ a language が is not の主語として理解できていない場合は減点 (-2)
④	is not as easy as you'd think 思うほど簡単ではない	1点	

(5) (4点)

【設問】 下線部(c)を和訳せよ。

【下線部】

It is more difficult to maintain a language, however, when there are fewer people to speak it with and when another language is being picked up and used for communication with outsiders.

【解答例】

しかしながら、話す機会がより少ない場合や、外部の人とのコミュニケーションに本来の言語とは別の言語が習得、及び使用されている場合には、言語を存続させることが難しくなる。

【基準】

- ・ 下記に言及されていない文法・構文レベルの誤訳は－1点。
- ・ 下記に言及されていない単語レベルの誤訳・訳抜けは－1点。

区分		配点	備考
①	however, しかしながら/しかし	1点	・ however を「どんなに～でも」など、副詞として訳している場合は減点 (-1点)
②	when there are fewer people to speak it with 話す機会がより少ない場合	1点	・ fewer の比較表現を無視したものは不可。
③	...and when another language is being picked up and used for communication with outsiders そして外部の人とのコミュニケーションに本来の言語とは別の言語が習得、及び使用されている場合	1点	・ being picked up の対訳として「拾われて」「取り上げられて」は不可。 ・ outsiders に「アウトサイダー」(カタカナ)は不可。 ・ ②と③の文が並列構造と理解していないものは③の区分で－1。
④	It is more difficult to maintain a language 言語を存続させることが難しくなる	1点	・ more difficult を単に「難しい」と訳出しているものは不可。 ・ 形式主語構文と理解していないものは不可。